

議会だよりを
リニューアルしました!!

OYABE VOICE

2023年
秋号

おやべ市議会だより | No.211 2023.11

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えます。

特集
農業の未来を考える



小矢部を農業で 元気にするんだ!!

OYABE VOICE 初の特集ページを飾るのは、地域の農業従事者です。

今回は、胡麻島にある「おやべ しえ・ここね」さんにて、インタビューをさせていただきました。



有限会社 耕
高田 定道さん

大西農産
大西 義孝さん

津沢産業 株式会社
飛渡 勝矢さん

株式会社 宇川農産
宇川 純矢さん

——就農のきっかけを教えてください。

高田 親がやっているのを、子どもの頃から見ていたので、必然的に継ぎました。

宇川 私は全く継ぐ気が無くて、十年くらいサラリーマンをしていましたが、父親の怪我也有り、農業をすることになりました。

飛渡 私の場合は、東北の養鶏場で修業をしてから継いでいます。

大西 私もすぐに継いだわけではなくて、農機メーカーに勤めていて、結婚を機に就農しました。

高田 大学卒業後、そのまま親元就農です。

——何を作って、どのように販売していますか？

高田 米・大麦・大豆、野菜ではネギなどで、販売はJA出荷や直販です。大豆については、それを使って自社で豆腐も製造しています。

大西 米・ハトムギ・子実用トウモロコシを作っています。

飛渡 鶏卵と鶏糞堆肥を販売しています。卵を使った商品は、合同会社の「ぐるる富山」で販売しています。

宇川 米・ハトムギ・キャベツ・トウモロコシに加え、ビニールハウスでイチゴを栽培しています。新たに、直売所も建てました。

——現在の課題や悩みはありますか？

高田 課題は多いのですが、従業員のレベルアップが一番の課題です。仕事に対して勉強して、成長して欲しいと思っています。

大西 子どもが女の子ばかりということもあり、後継者をどうするかが悩みです。

飛渡 実はイノシシの被害が増えてきています。飼料米を保管していますので、それを狙ってくるようになりました。

宇川 課題は従業員の高齢化です。募集しても集まらず、困っています。

——**担い手確保への思い、考えを教えてください。**

高田 今年、園芸高校から二人入ってくれて良かったと思います。

大西 子実用トウモロコシは長いスパンで作業ができるので、作業を分散させることができます。それによって、少ない人数でも、また若手でなくても栽培が可能ですので、担い手対策につながると思います。

宇川 保育所やこども園の年長児を、イチゴ狩りに招待していて、それをきっかけにイチゴを作りたいという子どもがいることは大変うれしいことです。



——**今後の展望について教えてください。**

大西 大麦を刈った後でも、トウモロコシは栽培可能ですので、もっと高度利用に取り組んでいければいいと思います。

宇川 高度利用に対する補助金が少なく、経費がかかることから、取組みが広がるような手厚い対策を望みます。また、JAには食味計があるので、どの営農組合も使ったらいいと感じています。

大西 ブランド化という面では、きれいな水に加えて、畜産との連携を打ち出してみてもいいでしょうか。

宇川 今注目を浴びている有機農業については、JAS規格の認証を受けたものにすべきだという思いがあります。また、防除の回数を減らして、

色彩選別機を活用して良質米に仕上げたほうがいいと思っています。

大西 防除の時間を減らすことができれば、他の高収益作物に取り組むことも可能になると思います。

——**市や議会に望むことはありますか？**

宇川 産地交付金は、マイナスへの補填という意味合いが強く、それよりも販売価格を上げる努力をして欲しいですね。儲けるための補助金にするべきだと思います。

大西 スマート農業の推進には、GPSのアンテナ基地局が必要なので、ぜひ設置して欲しいです。宇川 基地局については、県かどこかで取りまとめて設置すべきだと思います。

大西 小矢部市を農業で盛り上げて、みんな幸せになれたらいいですね。



<今回訪問した店舗紹介>

おやべ しえ・ここね

住所：〒932-0105 富山県小矢部市胡麻島139-1

営業時間：9:30~16:00 (水曜定休日)

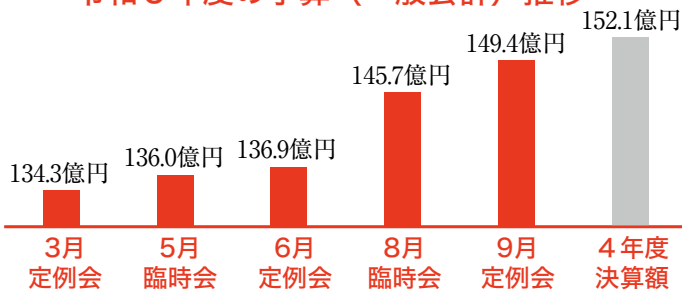
電話：0766-95-3235

宇川農産の敷地内にオープンしたカフェで、新鮮な農産物も販売されています。

7 市民は知っておきたい 臨時会・定例会の注目の議案 つのポイント



令和5年度の予算（一般会計）推移



一般会計は、8月臨時会・9月定例会合わせて約12.5億円の補正予算案が上程されました。

Point 1 (8月臨時会)

7月の大雨災害への復旧対策や支援

事業費 **8億8,550万円**

7月12日、13日にかけての大雨により被災された方々の生活再建支援や、被害を受けた市道や農地、農業用施設等の復旧対策を迅速に実施するため、臨時会により予算の執行を決定しました。

主な事業

- ・ 社会福祉施設の復旧に対する補助金の支給
- ・ 東部産業団地の地下通路復旧
- ・ 応急復旧修繕、復旧工事
- ・ 復旧にかかる測量設計委託

被害に遭われました方々に
議員一同心よりお見舞い申し上げます。



令和5年度の補正予算などを審査する

8月臨時会

August

9月定例会

September

8月臨時会では上程議案「補正予算1件」、9月定例会では、上程議案「補正予算3件、条例改正2件、決算認定7件、その他1件、人事案件4件」を審査しました。

8月臨時会の流れ



▲動画配信中

全員協議会

1

8/22(火) 13:00 -
担当部長等による提出された議案の説明

本会議

2

8/22(火) 15:00 -
市長による議案の提案理由説明、
議案の討論・採決など

9月定例会の流れ



▲動画配信中

本会議

1

9/6(水) 10:00 -
議会議員構成の変更

本会議

2

9/8(金) 10:00 -
市長による議案の提案理由説明

全員協議会

3

9/8(金) 10:30 -
担当部長等による提出された議案の説明

本会議

4

9/14(木) 10:00 -
9/15(金) 10:00 -
上程議案への質疑並びに市政に対する
代表質問・一般質問

委員会

5

9/19(火) 10:00 - 総合計画特別委員会
9/19(火) 14:00 - 民生文教常任委員会
9/20(水) 10:00 - 交通観光特別委員会
9/20(水) 14:00 - 総務産業建設常任委員会
9/21(木) 10:00 - 決算特別委員会

全員協議会

6

9/25(月) 13:00 -
追加で提出された議案の説明

本会議

7

9/25(月) 15:00 -
議案の討論・採決など

議員別賛否状況は、11ページをご覧ください。

Point 5

消防団員の安全装備品の整備

国から消防団員安全装備品整備等へ助成されることから、防火服9セットが整備されます。

事業費 **107.2万円**



Point 6

人事案件への同意

一定の独立性、中立性が求められる機関の構成員の任命や選任、推薦について各機関の根拠法に基づき、議会として同意しました。

- 小矢部市監査委員：吉田 康弘 氏（上野本）
- 小矢部市教育委員会委員：笹島 康代 氏（野端）
- 小矢部市固定資産評価審査委員会委員：福島 敏正 氏（芹川）
- 人権擁護委員（推薦）：笹島 康代 氏（野端）



Point 7

健全化判断比率の報告

令和4年度決算に基づく市の財政が健全かどうかを判断する指標が報告され、いずれも早期健全化基準を下回っていることが報告されました。



	令和4年度	令和3年度	前年度比
実質赤字比率 (早期健全化基準：13.53)	-	-	
連結実質赤字比率 (早期健全化基準：18.53)	-	-	
実質公債費比率 (早期健全化基準：25.0)	13.4	14.1	▲0.7
将来負担比率 (早期健全化基準：350.0)	150.4	169.5	▲19.1

- ・実質赤字比率……一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率……全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率……一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・将来負担比率……一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・標準財政規模……地方公共団体が標準的に収入できる市税や普通交付税などの1年間の一般財源の合計額

Point 2

デイサービス型産後ケア事業の整備

お母さんが安心して子育てをスタートできるようデイサービス型産後ケア事業を実施するため、施設の改修や備品が整備されます。

事業費 **557.8万円**

- 実施施設：北陸中央病院
- 対象：産後4ヶ月未満の母子
- 事業開始：今年度内予定



Point 3

倶利伽羅源平の郷埴生口の休館日の見直し

施設運営の効率化を図るため、倶利伽羅源平の郷埴生口の休館日が令和6年4月1日から見直されます。

- 【現 行】・毎月第3月曜日
(祝日に当たる場合はその翌日)
・12月29日から翌年1月3日まで



- 【見直し後】・月曜日
(祝日に当たる場合はその翌日)
・12月29日から翌年1月3日まで



Point 4

老朽化した排水施設の修繕

老朽化により一部が破損したり、不具合が見受けられたりした排水施設の修繕が行われます。

事業費 **366.9万円**

修繕施設

- ・城山町地区排水路
- ・津沢第一排水桶管





定例会中の 質問や意見をご紹介します

今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

総務産業建設常任委員会

新型コロナの5類移行に伴い、市へのインバウンド（訪日外国人観光客）誘客の強化を図る対策が実施されます。

主な事業

- ・ 訪日外国人向けの旅行商品の検討
- ・ 土日祝日において、三井アウトレットパーク北陸小矢部内の観光案内所に観光案内人を配置
- ・ 高速バス（高山高岡便）の誘客対策として市内で使用できる商品券発行事業を拡充



Pick Up

インバウンド誘客への試みについて

- 問** インバウンド客に対して、市内誘客できるような具体的な案はあるのか。
- 答** 訪日外国人観光客の中には長期滞在中に、今の滞在先で次の目的地を考える方も一定数いると聞く。SNS等での情報発信が効果的ということなので、多言語化も含め、しっかりと取り組んでいく。
- 問** アウトレットの観光案内所の土日祝日有人化について、どんな人材を配置するのか。
- 答** 訪日外国人観光客相手なので、英語や中国語が話せる方になるのか。
- 問** 多言語語に対応できる方が配置できればベストだが、現在はアプリや翻訳機器等があるので、そういった形の対応も考えている。

民生文教常任委員会

第3次小矢部市行財政改革実施計画に基づき、施設運営の効率化を図るため、下記のとおり開設時間が令和6年4月1日から見直されます。

【現 行】 ・ 火曜日～土曜日、日曜日、祝日
午前9時00分～午後10時00分



【見直し後】 ・ 火曜日～土曜日
午前9時00分～午後9時30分
・ 日曜日、祝日
午前9時00分～午後5時00分



Pick Up

小矢部市文化スポーツセンター条例の一部改正について

- 問** 稼働率をもとに見直されたそうだが、稼働率の計算の仕方を教えてほしい。
- 答** 週に1回程度利用があるかどうかで検討をした。
- 問** 稼働率はどれぐらい調べられたのか。
- 答** 平成30年度、令和元年度、令和4年度の3か年の稼働率を対象とした。
- 問** やむを得ず利用時間を超えるときもある。利用者に寄り添った柔軟な対応をしてほしい。
- 答** 時間は時間としてお守りいただきたいが、どうしても長くなってしまうようなときは、事前にご相談いただくなど、なるべく柔軟に対応していきたい。

代表質問



会派「新政」
福島 正力 議員

質問項目

- ・7月の線状降水帯による集中豪雨災害と地震防災について
- ・観光客誘致について

問 7月の線状降水帯による集中豪雨災害の現時点での災害規模、想定被害額を問う。

答 市道への崩土の除去など89箇所、急傾斜地崩壊危険箇所、排水処理及び本排水処理や市道の法面対策など7項目の対策に要する修繕費として7千670万円、被災した21箇所の公共土木施設の災害復旧工事費として2億4千80万円を見込んでいる。また、農地・農業用施設で670箇所、林道施設で81箇所の被害を確認しており、まずは用排水路や農道・林道における崩土除去など158箇所の修繕費として6千470万円、測量設計を行う120箇所の委託料として1億5千600万円、うち重要な施設26箇所の早期着工のため

の工事費として3億1千400万円を8月臨時会で予算補正した。

問 アメダス設置要望を今後されるのか。

答 県内には15箇所設置されているが、本市には設置されていないことから、正確な降水量の把握ができない。アメダス設置により降水量を把握し、今後の災害対応に活用するため、気象庁に対して本市へのアメダスの設置を要望したい。

問 防災まちづくり条例の制定について問う。

答 今後、先行事例について調査研究したい。

問 北陸新幹線敦賀延伸に向けた観光対策への本市の考えを問う。

答 関西方面へ本市観光の魅力をアピールする絶好の機会と捉えて

おり、旅行商品の造成や観光資源のブラッシュアップによる受入体制の充実が重要と考えられている。また、広域的な周遊観光の観点からも他自治体との連携した情報発信も重要であり、関係自治体との密なる連携を通して本市の魅力発信に努めたい。

問 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業への取組について問う。

答 事業主体は自治体、観光地域づくり法人や5者以上の民間事業者・団体となっており、事業実施にあたっては地域と一体となった取組が必須であるため、観光庁や先進地からの情報収集に努め、市内観光産業事業者、市観光協会や関係機関などと連携し調査研究をしていきたい。

問 市の防災危機管理体制について問う。

答 今回の災害の経験から得た教訓を踏まえ、本市の地域防災計画をより実効性の高いものとするため、しっかりと検証していくとともに、危機管理対応力の評価も行い、防災体制の見直しを行っていく。また、災害対応を行うっていく上で、市民からの情報収集方法や情報発信が重要であると認識した。早期に災害復旧を実施するために、9月下旬から機能拡張する市公式LINEの被害状況の機能を活用し、市民から寄せられた情報を庁内で共有して速やかに対策を講じたいと考えている。さらに、防災士



会派「未来共創」
嶋田 幸恵 議員

質問項目

- ・小矢部市の防災危機管理体制について
- ・障がい者を取り巻く環境について等

防災士が自主防災組織と共に活動し、災害時に市と地区を結ぶ役割を担うなど地域に密着した活動が行えるよう、防災士の活動の在り方も検討していきたい。

問 市の職員の中で、防災士の資格を持っている人は何人いるのか。

答 市の職員の中では、9人いる。

問 消防団の活動服について、入団促進や団員の士気を高めるためにも、活動服を新しくするべきだ。

答 本年度の新入団員から新しいデザインの活動服を整備している。既に入団されている団員については更新に伴って順次変更していく。

問 障がい者の防災訓練参加について問う。

答 小矢部市障害者団

体連絡協議会が長年の防災活動の取組に対し、総務大臣賞に続き内閣総理大臣賞を受賞されたことは、市にとっても大変名誉なことであった。今後も引き続き、行政として障害の有無に関わらず誰もが参加しやすい防災訓練にできるよう努める。

問 地域福祉計画、障害者福祉計画の見直しについて問う。

答 とともに現計画が策定から4年が経過し、今年度末で計画期間の満了を迎えることから、新年度に向けて新たな計画を策定中である。両計画ともに、今後、アンケート結果等を踏まえてそれぞれの策定委員会において計画の素案を練り、パブリックコメントを経て、今年度中の策定を目指している。

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▶
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



嶋田 議員



福島 議員

一般質問



はやし のぼる 議員
林 登

質問項目

- ・令和5年7月豪雨災害の復旧対応について
- ・子育て世帯に対する経済的な支援について等

問 豪雨災害の被害内容について問う。

答 住家被害は床上浸水2件、床下浸水41件、土砂流入40件、上水道断水2件、浄化槽土砂流入1件であった。非住家被害は合計19件。

水道は82か所、農作物の被害面積は48.2ヘクタール、農地・農業用施設の被害箇所数670か所、林道については81か所の被害が確認されている。

問 復旧完了のスケジュールについて問う。

答 国土交通省、財務省、農林水産省による災害査定が12月上旬までに全て終了する。その後、補正予算を行いながら工事発注を順次行う。完成時期の見通しは、今の段階でははっきりと言えない。

問 制服、体操服の販売額の推移を問う。

答 近年の物価高騰の影響もあり、年々上昇傾向にある。

問 制服や体操服の内容容を見直し、経済的負担の軽減に取り組んでいるかどうか。

答 保護者や学校、PTAのご意見も拝聴しながら、今後、前向きに検討を進めたい。

議員のひとこと

小矢部市LINE公式アカウントがリニューアルされました。こちらのQRコードからご登録ください。



しろい あかね 議員
白井 中

質問項目

- ・外国人の雇用状況と課題について
- ・多文化共生について

問 外国人労働者が増加した要因を問う。

答 少子高齢化の進展により日本の労働力人口が減少傾向にあり、国内で不足する労働力を外国人雇用によって補おうとする動きが進んでいることが要因であると考える。

問 全国的に製造業や飲食業等は人手不足で、今後、企業誘致をする

問 多文化共生事業の今後について問う。

答 多文化共生の目指すところは、国籍や民族が異なる人々が互いの文化や価値観を認め合うことで、互いに協力して暮らしやすい地域をつくることであり、今後、外国人技能実習生の受け入れを行っている企業や住まいのある自治会などと連携し、事業を進めたい。

答 企業にとって進出先での従業員の確保の容易さも立地を決定する際の決め手の一つになるが、不足する労働力を外国人で補うことについて、企業から心

配の声は何っていない。市としては、引き続き、企業誘致の際に日本人、外国人を問わず、必要な従業員数が確保できるようにハローワークと情報共有しながら、関係機関とも連携を密にし、本市の住居状況等の情報を企業等に対して丁寧を提供することが重要であると考える。

答 多文化共生の目指すところは、国籍や民族が異なる人々が互いの文化や価値観を認め合うことで、互いに協力して暮らしやすい地域をつくることであり、今後、外国人技能実習生の受け入れを行っている企業や住まいのある自治会などと連携し、事業を進めたい。



たにぐち たくみ 議員
谷口 巧

質問項目

- ・7月豪雨災害について
- ・脱炭素社会について
- ・ランドバンクの設立を
- ・寄島西中野線について

問 7月の豪雨災害を受けて、防災に対する当局の考えを問う。

答 防災体制の見直しが必要と考えており、特に初動体制を迅速に整えるため、災害初動マニュアルや地域防災計画の見直しが必要と考えている。また、先進的な事例を参考に、本市でも災害業務にDXを取り入れられるか研究していきたい。

問 河川等の災害復旧について問う。

答 護岸や堤防の被災については、現在、応急復旧工事が行われており、今後、本格的な復旧に向けて、国庫負担災害復旧事業等により復旧工事を行う。

問 脱炭素社会に向けた取組を問う。

答 太陽光発電を中心

とした再生可能エネルギーの導入拡大を目指して必要な取組を進めるとともに、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定の中で、有効かつ必要な施策について検討を進めたい。

問 地域再生へランドバンクの設立を望む。

答 これまで設立に向けて検討を行ったことはないが、小規模な区画再編事業等は有効な手法と考えるため、調査研究をしていきたい。

問 都市計画道路寄島西中野線の早期完成に向けた取組を問う。

答 完成後は中心市街地の活性化と周辺の良好な市街地の形成につながるかと考えることから、早期完成に向けて国・県に要望活動を行っている。

◀ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



谷口議員



白井議員



林議員

一般質問



やまだ よしはる
山田 吉晴 議員

質問項目

- ・大雨等による災害を踏まえた防災対策
- ・犯罪被害者等支援
- ・ウェルビーイング推進

問 本市の各地域における防災訓練の実施状況について問う。

答 令和5年度において12地区での開催が予定されている。激甚化、頻発化する自然災害に備え、日頃から防災に関する意識を高めるためにも、市内全地区において防災訓練を実施していただきたいと考えている。

問 地区防災計画の策定状況について問う。

答 策定済みである4地区のほか、策定に向けて取り組んでいる地区が3地区ある。引き続き策定を呼びかけ、助言や支援など行う。

問 犯罪被害者等支援を目的とした条例の制定について問う。

答 本市における犯罪被害者等が、引き続き

犯罪被害に遭う前と同様に安心して暮らしていくためにどのような支援が必要か、全国の先行事例等も参考にし、条例の必要性も含めて検討する。

問 ウェルビーイングの推進の中で、関係人口増加の取組みを問う。

答 観光再始動に向けた受入態勢整備や、企業誘致の促進に取り組んでおり、今後も県との連携により、効果的な事業に取り組む。

問 ウェルビーイングな教育を研究してはどうか。

答 今後も学習活動の中にウェルビーイングという視点を組み込んでいき、よりよい教育的なアプローチの実践について追求していく。



なかだ まさき
中田 正樹 議員

質問項目

- ・外国人技能実習制度について
- ・石動の曳山と井波彫刻について

問 外国人労働者の居住について、事前に情報や相談等があったか。

答 住宅事情が心配と聞いていたが、事前には情報や相談はなかった。7月中旬に住民からの情報で事態を把握した。

問 120人近くの外国人が一度に就労された。

答 今回のトラブルは想定可能であり、住民の不安の声には、当局にも責任があるのでは。

問 相談窓口はどこで、事案に対応するマニュアルは作成してあるか。

答 相談窓口は企画政策課で、マニュアルはないが、相談内容に応じて丁寧に対応していく。

問 曳山が文化財では

なくても、その鏡板の彫刻がすばらしいければ、文化財に指定すべきでは。

答 山の装飾が目的であり、彫刻だけを切り離して評価はしていない。

問 竹中大道具館で開催される井波彫刻の企画展について問う。

答 「井波彫刻 物語を彫る」と題して9月末から開催され、小矢部市の川原町と新町の歌舞伎山の鏡板も出展される。

議員のふたつ

初代岩倉理八作の川原町の「馬師皇」は、病気の龍に針を刺し、甘草湯を飲ませて治療している様子で、正に物語が彫られています。



いしだ よしひろ
石田 義弘 議員

質問項目

- ・災害に対する備えについて
- ・高収益作物について

問 7月の豪雨災害では甚大な被害が各地区で発生した。最近短時間で局地的に集中して雨が降るので、それらに応じた対策が必要であり、より身近で分かりやすいハザードマップに見直すべきだ。

答 国が示す手引においても、土砂災害警戒区域のような危険箇所や避難経路等も地図面での記載事項と定められており、令和8年度までに改訂する新たな洪水ハザードマップに危険箇所等を記載するとともに、より身近で分かりやすい洪水ハザードマップとなるよう改訂の際に検討したい。

問 以前より災害の危険が予測されている一次支川、二次支川における改修・修繕について問う。

答 県において河川改修や護岸整備などが行われているが、全ての箇所対策を行うには、長い期間と相当な費用が必要である。本市では、これまでも重点要望や期成同盟会などの活動を通して、河川改修の必要性、重要性を伝えてきたが、今後も引き続き河川改修や堤防強化等の対策を県に働きかけていきたい。

問 ハトムギに続く高収益作物について問う。

答 令和4年度から子産を開始しているが、増産には保管場所や人員確保等の問題もある。関係団体と連携して課題解決に向け協議し、新たな高収益作物の一つとして推進したい。

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! >
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



一般質問



うえだ ゆみこ 議員
上田 由美子 議員

質問項目

- ・石川県でのこども医療費窓口無料制拡大を
- ・庄川上流の産業廃棄物処分場建設について等

問 こども医療費の現物給付を石川県にまで広げることについて、ワンチーム富山の会議で取り上げられたが、その後の進展はどうか。

答 1月のワンチームとやま連携推進本部会議で市長が求めたところ、新田知事は検討すると述べ、制度改正に向けて色々と検討されていると聞いている。

問 庄川最上流の岐阜県高山市で産業廃棄物の最終処分場建設が計画されている。市内では庄川の水を農業用水、地下水を飲料水・水道水として利用している。市の行動が必要では。

答 清流として名高い庄川や豊かな地下水への影響、長期にわたる埋立地の管理など環境への負荷が考えられる

ことから、建設計画や他市の動向を見極め、必要に応じて対応を検討する。

問 国は有機農業の産地づくりとして、オーガニックビレッジ宣言をした100市町村に対し、交付金を交付し、推進している。本市でも取り組んではどうか。

答 有機農業は化学肥料や農薬の使用量抑制によるコスト低減やカーボンニュートラルへの貢献から重要と認識している。南砺市など先進地の事業効果を検証し、検討を進める。

議員のコメント

マイナンバーカードを健康保険証として使った時のトラブルが多い。今の保険証を残すことが市民の不安を解消する道である。



いしまし じゅんじ 議員
石間 庄二 議員

質問項目

- ・小矢部市都市計画マスタープランについて
- ・今年産の水稲と米粉林業施策について

問 プランに基づく津沢市街地の土地区画整理事業は地元説明から19年、改定からも10年近く経過しており、現在の社会情勢等にマッチしたプランに見直すべきではないか。

答 既成市街地の混然とした土地利用の解消に向けた面整備を行うためには有効な一手法であり、現在、見直す予定はない。

問 今年の水稲の作柄は品質低下が気になる。ところであり、市としても例年以上に注視し、必要な手だてを考えておくべきではないか。

答 市、県高岡農林振興センターやJAいなば等の関係機関が一丸となって、水管理を小まめにすることや豊富な高温に強い品種

を奨励していくなどの対策を推進していく必要があると考える。

問 県森林組合連合会等が新たな枠組みの森林環境譲与税を活用した市道・林道の維持管理、花粉症対策や循環型林業など森林整備の推進に係る要望書を市長へ提出されたそうだが、市長の所感を問う。

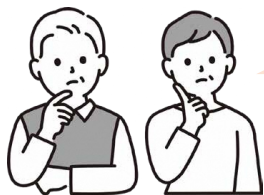
答 要望書を提出された団体を含む関係機関と今後しっかりと協議しながら、この税制度を有効に活用し、計画的かつ効率的な森林整備に努めたい。

議員のコメント

3月議会から連続で米粉の需要と供給の拡大を質問したが、本市の魅力アップとなる重要施策であり、引き続き提唱していきたい。

議会 Q&A

議会Q&Aでは、市民の皆さんの疑問にお答えいたします！



小矢部市議会議員は、何人いますか？

小矢部市議会議員は、現在16名います。年齢別では、30代1人、50代3人、60代8人、70代4人となっています。任期は、令和4年9月2日から令和8年9月1日までの4年間です。議員定数は、条例で定められており、条例改正により議員定数を変更することが可能です。



【資料】過去の議員定数の推移

年	平成6年～	平成18年～	平成22年～
議員定数	20名	17名	16名



石間議員



上田議員

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中国!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



8月臨時会・9月定例会の議決結果



審議された議案等、議員別賛否状況

▼ 全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
議案第46号	令和5年度小矢部市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第47号	令和5年度小矢部市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第48号	令和5年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第49号	令和5年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決
同意第25号	小矢部市 監査委員の選任について	同意
同意第26号	小矢部市教育委員会委員の任命について	同意
同意第27号	小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任

議案番号	議案名	議決結果
議案第52号	令和4年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について	継続審査
認定第1号	令和4年度小矢部市一般会計歳入歳出決算	継続審査
認定第2号	令和4年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第3号	令和4年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第4号	令和4年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第5号	令和4年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第6号	令和4年度小矢部市水道事業会計決算	継続審査
認定第7号	令和4年度小矢部市下水道事業会計決算	継続審査

▼ 定例会中に報告された事項

報告番号	事項名
報告第4号	健全化判断比率の報告について

報告番号	事項名
報告第5号	資金不足比率の報告について

▼ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 —：議長は表決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	議員別賛否状況																
			山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	
議案第50号	俱利伽羅源平の郷殖生口条例の一部改正について	可決	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	小矢部市文化スポーツセンター条例の一部改正について	可決	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

お知らせ

おやべ市議会だよりは、2023年秋号（No.211）から 市民の興味・関心に寄り添った内容へと、大幅リニューアルいたしました!!

point1 タイトルを刷新!!

OYABE VOICE（オヤベボイス）にタイトルを変更しました。VOICEは、声・意見という意味です。市民の声・意見、議員の声・意見が見える議会広報誌をつくっていきたいと思います。

point2 特集ページを新設!!

市民の顔が見える特集ページを巻頭に新設しました。取材から編集、写真撮影まで全てを議員自ら行います。私たち議員が大切にしているのは、あなたの声です。ぜひ多くの声をお聞かせください。

point3 定例会概要を刷新!!

文字ばかりで見にくかった定例会概要を大幅リニューアルしました。市民の関心度が高いと思われる議案をピックアップし、イラストや写真を入れるなど見やすくなるように、構成やデザインを刷新しました。

議会報告会2023

議員と語ろう 未来トーク!

を開催します

日時 11月22日(水)午後7時～

場所 津沢コミュニティプラザ

テーマ 空き家について考えよう

ワークショップ形式で意見交換を実施します。
申し込み不要でどなたもご参加いただけます。
ぜひお越しください。

TOPICS 1



副議長 加藤幸雄 **議長** 山室秀隆

市民の皆様方には、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長・副議長が
新たに就任しました

TOPICS 2



民生文教常任委員会

上田由美子委員 吉田康弘委員 加藤幸雄委員 義浦英昭委員
嶋田幸恵委員 谷口 巧委員長 山田吉晴副委員長 中田正樹委員



総務産業建設常任委員会

福島正力委員 林 登委員 山室秀隆委員 石田義弘委員
藤本雅明委員 竹松豊一委員長 石間庄二副委員長 白井 中委員

このほか、議会運営委員会、特別委員会の構成も新しくなりました。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

常任委員会等の構成が
新しくなりました

12月 定例会のお知らせ

次の定例会は12月8日から21日までの14日間の予定です。

ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しください。

※オレンジ色の文字はケーブルテレビやYouTubeにて生放送を行う予定です。

12月 8日 (金) 10:00～	本会議	提案理由説明
14日 (木) 10:00～	本会議	代表・一般質問
15日 (金) 10:00～	本会議	一般質問
18日 (月) 10:00～	委員会	総合計画特別委員会
14:00～	委員会	民生文教常任委員会
19日 (火) 10:00～	委員会	交通観光特別委員会
14:00～	委員会	総務産業建設常任委員会
21日 (木) 15:00～	本会議	質疑、討論、採決

また、今月は議会報告会の開催を予定しており、その内容も次号の特集ページでお伝えすることになっています。
これからもより良い紙面となるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします。
(広報広聴委員会委員 山田記)
次回の「議会だより」は、令和6年2月の予定です。

編集後記



ついに、議会だよりがリニューアルしました！広報広聴委員会を設置して、これまで幾度となく議論を重ねて、「OYABE VOICE」ができました。取ってもらいやすい広報誌を目指し、表紙からガラリと変更し、特集ページも作成しました。また、議会の情報発信も分かりやすく編集したつもりです。是非多くの市民の皆様にご覧いただき、ご意見等をお寄せいただければ幸いです。